



テーマ

Theme

学校名

School

講師等

Lecturer

実施日

教科等

Subject

職場体験学習事前学習「マナー講座」

甲賀市立信楽中学校（2年生）

人をつくる塾

平成24年10月25日

総合的な学習の時間

授業

Class

「どうして勉強するのか？どうして職場体験するのか？」との問いかけから、生徒たちが目的意識をもって職場体験に臨み、将来に向け進路を考えるきっかけになればと、幅広い経験をもとに様々なお話をしてくださいました。

小学生のとき、家庭の事情で学校に通えず、字の読み書きができないために、仕事に就けなかった人の話を持ち出し、義務教育のありがたさについて話されました。

自身も就職活動で苦労されたエピソードでは、「夢や希望があっても断られることが多い。100社に1社しか採用してくれないかもしれない」と現実の厳しい一面も伝えた上で、それでも誠心誠意を尽くすことの大切さや、「無駄な経験は一つもない。全て自分のためになる」、「中学生らしいまっすぐなエネルギーでぶつかってほしい」とエールを送られました。挨拶の大切なポイント（目を見る・笑顔等）を踏まえ、隣同士で向かい合い挨拶の練習も行いました。



感想

Impression

生徒より Impression from Children

- どんな厳しい状況でも、プラスに考えていくことが大事だと思いました。サッカー一部の練習で、みんなが嫌がる5分ランもペースを上げて、一生懸命練習していきたいです。
- 「常になんでやろう」と疑問をもつようにしたいです。職場体験は大人になったらできないことだし、今そういう体験ができるのはありがたいと思います。向かい合って挨拶してみて、相手の目を見て挨拶するのとしらないのとで受ける印象が全然違ったので、目を見て挨拶ができるようにしたいです。
- 「人に厳しく、自分に甘い人」にはなりたくないと思いました。所属しているサッカーのクラブチームでも、職場体験先でも、自分から挨拶や仕事を率先し、自分に厳しく人に優しい人になりたいです。
- 「自分の逆の立場になって考える」が印象的でした。相手が不愉快にならないように、明るく笑顔で接したいです。
- 人と言葉を交わすことは、人と人との人間関係を築く上で重要なことなので、一言一言しっかりと相手の目を見て話し、第一印象をよくしたいと思いました。

学校より Impression from school

前半では、自分の思いをしっかりと相手に伝えることが社会人として大切なことであるとお話され、学校教育の目指す方向と同じであると痛感しました。また常に「なぜ？」と考えることや「正義」「誠実」「感謝」「愛情」をもって、接すること、自分の経験したことはたとえ失敗したことで自分にとってマイナスになることは一つもないと励まされ、生徒たちも安心したようです。実技指導の時間がもう少しとればよかったです。

講師より Impression from lecturer

伸び盛りの中学2年生100人と出会い、彼らの主体性を引き出し、可能性をできる限り、伸ばしてあげたいと思います。一度きりではもったいないので、職場体験後のフォローミーティングなどの場を積極的にもっていただければと思います。